

受講料無料

# 2026公開講座

学びはいつでも。だれでも。

# 椿の道アカデミー

地域とともに歩む松江キャンパスが、学ぶ楽しさと新たな発見の場をお届けします。学びはいつでも。誰でも。

※日時・会場が変更になる場合があります

申込受付 令和8年7月17日(金)締切

定員になり次第締め切ります。

お問い合わせ

島根県立大学松江キャンパス

〒690-0044松江市浜乃木7丁目24-2

電話：0852-26-5525（土日祝除く8:30-17:15）

FAX：0852-21-8150

メール: tubaki@u-shimane.ac.jp



◀お申込はQrコードから



※メール・FAX・郵便でもお申込みいただけます。

## 高校生講座

大学の授業って、どんな雰囲気なんだろう？ そんな高校生のみなさんに向けた公開講座です。専門分野の先生がわかりやすく・楽しく講義します。

### 1. 「国語」の文法と「日本語」文法は違うの？【全2回】

外国の方（日本語非母語話者）が日本語を勉強する際の文法と、日本語を母語としている人を対象にしている文法は何が違うのでしょうか。日本語の文法を、ローマ字なども使って違う角度で考えてみたいと思います。

【プログラム】① 7/28 (火) 10:30～12:00 「国語」の文法

② 7/28 (火) 13:30～15:00 自分で文法を探ってみよう

【会場】図書館ラーニングコモンズ④ 【定員】10名

【講師】高橋 純（地域文化学学科教授）

### 2. 古文書を読んでみよう！

くずし字辞典を使って、松江キャンパス図書館が所蔵する江戸時代の古文書の解読にチャレンジします。歴史が好きな方、江戸時代の古文書に触れてみたい方、ぜひ気軽に参加してください。

【日時】8/7 (金) 13:30～15:00 【会場】図書館ラーニングコモンズ①～③ 【定員】20名

【講師】杉 岳志（地域文化学学科教授）

### 3. 「文学」って何？を「詩」から考える

私たちが使う、ごく普通の言葉たちが、あるとき「文学」になります。言葉は、どうやって「文学」になるのでしょうか。まずは「詩」的な表現を成り立たせる、言葉の仕組みを探ってみます。キーワードは、超ジャンルの存在としての「物語」です。

【日時】8/7 (金) 10:30～11:30 【会場】図書館ラーニングコモンズ①～③ 【定員】40名

【講師】山根 繁樹（文化情報学学科教授）

## 5. 「かわいい」から考えるー「少女」が映す日本ー

「少女」は、メディアの中で様々に表現されています。これらの「少女」像は、国の内外で「かわいい」文化として注目されています。「かわいい」を糸口に、日本の歴史と文化を学んでみませんか。

【日時】 8/4 (火) 15:00～16:00 【会場】 図書館ラーニングcommons④ 【定員】 20名  
【講師】 渡部 周子 (文化情報学科准教授)

## 4. 身近なコトで繙 (ひもと) く多様性講座 ～色と絵本で考える～ 【全3回】

県立大学の特別支援に関係する教員による「色」(内山)「絵本」(水内)をキーワードに身近なコトから「多様性」について考えます。体験活動を交えて楽しく展開します。最後は、おはなしレストランライブラリーで国語の免許も持つ先生(樋井)と大学生とひと箱本棚づくりもしちゃいます。ご参加をお待ちしてまーす♪

【開催日】 3/13 (土)

【プログラム】 ① 13:30～14:20 色で繙く多様性 内山 仁志 (保育教育学科教授)  
② 14:30～15:20 絵本で繙く多様性 水内 豊和 (保育教育学科准教授)  
③ 15:30～16:20 あなただけのひと箱本棚づくり  
樋井 一宏 (保育教育学科講師)

【会場】 ①②体育館研修室 ③おはなしレストランライブラリー

【定員】 10名 (3回通して受講してください)

## ↓こちらの講座も申込可能です↓

### 《文化講座》高校生からも学べる教育問題【全2回】

わたしたちの社会で教育を「問題」として語る言説に注目し、みんなで「なにが」「なぜ」「どのように」問題とされているのかを考え合う講座です。取り扱う教育問題は、受講者の関心をもとに選びます。

【プログラム】 ① 8/3 (月) 13:30～14:30 「教育が【問題】とされるまで」  
② 8/3 (月) 15:00～16:00 「教育の時事問題を読み解く」

【会場】 図書館ラーニングcommons④ 【定員】 10名 (一般・高校生・教員 どの校種でも可)

【講師】 矢島 毅昌 (保育教育学科准教授)

### 《文化講座》小泉八雲あれこれ【全4回】

NHK連続テレビ小説「ばけばけ」で注目を集める小泉八雲と妻・セツ。本学の研究者・名誉教授が、文学や人物像を切り口に、その魅力と松江との深いつながりをわかりやすく解説します。

【プログラム】 ① 9/12 (土) 「小泉八雲、文学探訪」 三成 清香 (地域文化学科准教授)

② 10/3 (土) 「明治の松江が生んだ友情ー西田千太郎とラフカディオ・ハーン」  
宮澤 文雄 氏 (本学非常勤講師)

③ 11/4 (水) 「<つながり>の文学としての怪談」  
小泉 凡 氏 (小泉八雲記念館館長・本学名誉教授)

④ 11/25(水) 「八雲の見た日本人ーKokoroを読む」 松浦 雄二 氏 (本学名誉教授)

【時間】 13:00～14:30 【会場】 大講義室 【定員】 50名 (高校生可)